

災害時の迅速な派遣のために 【災害対策用車両緊急出動訓練】

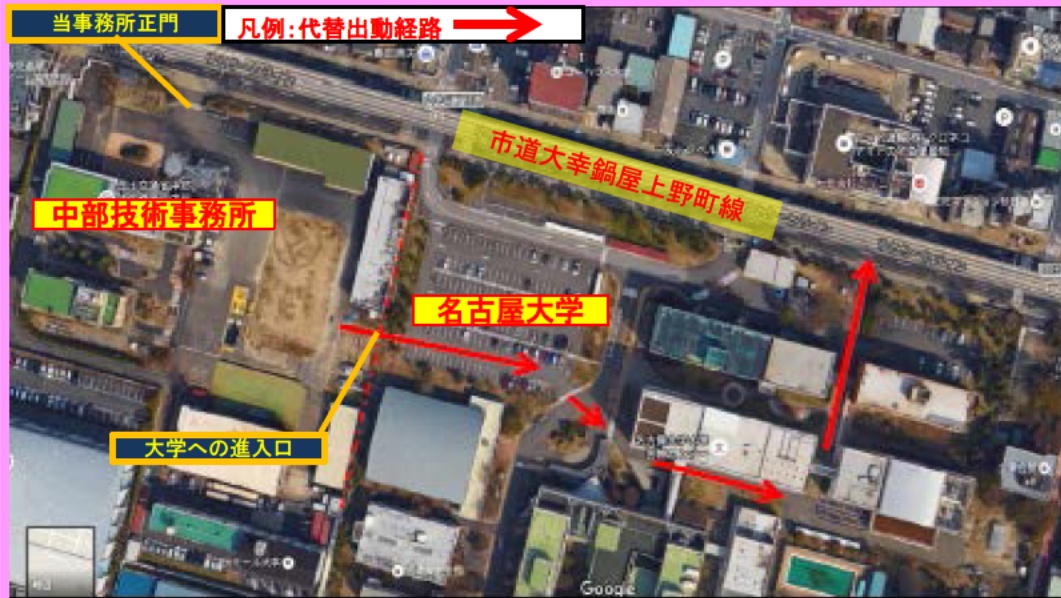


中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

中部技術事務所の正面を東西に走る市道大幸鍋屋上野町線では、過去幾度となく冠水被害が発生し、通行障害を引き起こしていることから、隣接する名古屋大学構内を災害対策用車両の緊急出動経路として通行できる旨、合意がなされています。

当事務所ではいざという場合に備え、毎年、出動訓練を行っており、今年度は平成29年8月21日に実施しました。



今年も7月12日夜、
中部技術事務所周辺で
1時間に約70mmの
局地的豪雨！！
道路冠水の被害が...
(上の写真)
(H29.7.13中日新聞朝刊)




- ④校舎手前に
緩やかなクランク
- ⑤高さ制限も
問題なく通過
- ⑥⑦校舎間の
狭い通路も通行




①②大学への進入口に対して
いかに車両を真っ直ぐに
向けるかがポイント
③進入口の先、すぐの段差が
最初の関門

今回の訓練車両



排水ポンプ車
(60m³/min)
保有車両の中で
総重量最大:17.770t



対策本部車
保有車両の中で
車高最大:3.60m